

講演タイトル

Indices of Peripheral and Cerebral Vascular Health and Neurocognitive Function in Non-Hispanic Black Individuals



演者 : Dr. Robert Matthew Brothers

Professor, The University of Texas at Arlington

日時 : 令和6年12月12日 (木) 17:30 ~ 19:00

場所 : 杏林大学医学部講義棟A 6階604講義室

主催 : 杏林大学医学部 総合医療学教室

～講演の内容～

米国において健康格差の影響は、人口全体にわたる健康的な生活の質に対する重大な障壁として認識されるようになってきています。過去14年以上にわたり、ブラザーズ博士の研究室は、他の人種と比較して心血管、代謝、脳血管疾患のリスクが高い非ヒスパニック系黒人における健康格差のメカニズムの調査に主に焦点を当ててきました。最近では、ブラザーズ博士は黒人女性に焦点を当てた研究で多くの成果をあげています。

黒人における心血管病増加のメカニズムに関する研究は以前にもありましたが、黒人女性でも疾患リスク／有病率が同様に高いにもかかわらず、これまでの研究は主に男性を対象に行われてきており、黒人女性を対象にした研究の医学生理学的、社会的意義は高いと言えます。

彼の最新の研究では、黒人女性における健康の社会的決定要因と末梢／脳血管機能障害との関連性を調査しております。これまでの研究では、社会的要因は、疾病リスクの上昇に寄与していることが分かっていたにもかかわらず、疾病リスクの統合的な生理学的メカニズムを解明するための体系的な研究調査には組み込まれていないことが多く、彼の研究は重要な新しい知見をもたらすと考えられます。この講演では、この重要な研究分野における主要な調査結果と今後の方向性を示します。

研究者だけでなく臨床医にも興味深い内容でありますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

問い合わせ : 総合医療学 (救急総合診療科) (内線 : 7070)